

様式第3号（第13条関係）

会議録

会議の名称	令和6年度第2回朝霞第五小学校学校運営協議会	
開催日時	令和6年7月12日（金） 午後2時00分から午後3時20分まで	
開催場所	朝霞市朝霞第五小学校 ランチルーム	
出席者及び欠席者の職・氏名	飯倉昇明 白鳥成章 蔵田ひと美 菅原慎也 高野友則 三好正浩（校長） 猪狩一史（教頭） （司会：南雲秀隆（教頭） 記録：尾崎真由美（主幹教諭）） ※【欠席】 正野寛樹（委員） 梶本太樹（委員） 田辺敏晃（委員）	
議題	(1) 令和6年度体力向上取組について ①朝霞第五小学校の児童の体力の現状と課題 ②授業を通じた体力向上 ③授業外での活動 (2) 令和6年度あいさつ運動について ①現状と課題 ②地域ぐるみのあいさつ運動 (3) 1学期の五小の教育活動について	
会議資料	・第2回学校運営協議会次第 ・第2回学校運営協議会資料	
会議録の作成方針	<input type="checkbox"/> 電磁的記録から文書に書き起こした全文記録	
	<input type="checkbox"/> 電磁的記録から文書に書き起こした要点記録	
	<input checked="" type="checkbox"/> 要点記録	
	<input type="checkbox"/> 電磁的記録での保管（保存年限 年）	
	電磁的記録から文書に書き起こした場合の当該電磁的記録の保存期間	<input type="checkbox"/> 会議録の確認後消去 <input type="checkbox"/> 会議録の確認後 か月
	会議録の確認方法 司会・記録による確認	
傍聴者の数	なし	
その他の必要事項		

審議内容（発言者、発言内容、審議経過、結論等）

<第2回学校運営協議会>

開始 午後2時00分

1 開会の言葉（南雲）

傍聴人の確認（0人）

2 会長あいさつ（蔵田）

- ・暑い日が続いています。五小の先生方には、日頃より精力的に教育活動に取り組んでいる様子が感じられ、感謝申し上げます。また、五小の委員の皆様は若い方も多く、現役の保護者方も多いです。ぜひその利点を協議に生かしていければと思います。コロナが明け、具体的にどうしていくか。今まで積み重ねてきたものの継続と精選を話し合っていければと思います。よろしくお願いします。（蔵田）

3 校長あいさつ

- ・2回目の運営協議会となります。1学期も残りわずかとなりました。おかげさまで本校の児童全員、元気よく登校できています。若干名、不登校傾向の児童もおりますが、家庭と学校が連携し、オンライン授業、保健室登校等を行っています。学校との関係を絶やさず、きっかけがあれば学校に体が向くような体制づくりを行っています。コロナが明けて学校教育活動も大きく変化しております。1学期には、全校児童で行うたてわり活動（けやきまつり）を行いました。2学期以降も、活発に異年齢活動を行っていく予定です。本日は、忌憚ない意見をいただければと思っております。また、本日は五小の体力向上についての新しい取組についても説明させていただきます。どうぞ、よろしくお願いします。

4 熟議

(1) 令和6年度体力向上の取組について（清水教諭、久納教諭）（委員承認）

①朝霞第五小学校の児童の体力の現状と課題

- ・資料参照
- ・県平均からみて持久力に課題がある。（久納）
- ・五小に特化した原因は何か。（白鳥）
 - 児童数の多さが休み時間の使い方に影響があるのではないかと。（久納）
- ・けやきタイムは休み時間を削って体育をやっている印象があるが。（白鳥）
 - 全時間を削れないでできるように2学期から行う予定（久納）
- ・運動が苦手な子もいる。どう考えるか。（白鳥）
 - たてわり活動も兼ねて行っている。子どもの負担にはならないようにしていきたい。（久納）
- ・遊びを通した体力づくりを大切にしていきたい。運動の習慣がない子へのきっかけづくりになるように、学校全体の取組として行っていきたい。昔は、業間時間に体操を行うなど、もっと負担になっていた。それと比べると、少なくなっている印象もある。たてわり活動を生かし、遊びを通した体力向上を目指していきたい。（校長）
- ・週1回は強制的にということになるが、たてわり活動として行う取組は、すごく良い取組だと思う。（蔵田）
- ・データから、令和4年度と令和5年度を比べると、男子のケ県平均越えが増えており、向上がみられる。（高野）

→昨年度の最高記録を各学年の廊下に掲示している。去年の記録を意識させることで、主体性や意欲をもたせることができた。(清水)

②授業を通じた体力向上(清水教諭、久納教諭)

- ・資料参照
- ・毎時間の授業でバーピー運動を取り入れている。ペア活動を取り入れながら、楽しく意欲的に行うようにしている。(久納)
- ・整列、ぼうしのゴムや服装は、規律を整えるためにも毎時間の授業で意識している。統一した体力向上を目指す為、けやき体操(五小独自のもの)を全職員共通で行っている(清水)
- ・けやき体操の運動量はすごい。音楽をきくだけで、誰でもできるところもよい(菅原)
- ・低学年の先生方が、丁寧に教えてくれるのも大きい。異動してきた職員対象に、4月に講習会も行っている。(三好)
- ・授業構成も大事にしている。特に、始めの導入時に本時のねらいの提示を行い、わざのポイントを意識させるようにしている。始めにしっかりと意識させることで、毎時間の運動量確保を確実にしている。心肺機能が高まる場面を増やし、体力向上につなげていきたい。(清水)
- ・五小は体力がないことをこの時期によく言われる。継続した取組から見える向上が見たい。取組の案は独自のものか。先進校等から参考にしているのか。
→取組について、年度始め、年度末中心に、部会で検討するようにしている。五小以外での取り組みや、研修等で知った情報を皆で持ち寄り、五小の児童の実態に合わせ、よりよいものを考えている。(清水)
- ・子供のことを考えたプランになっている。具体的でよい。(飯倉)
- ・大きな学校故かもしれないが、どうしても平均したときに全体の数値が下がるので、低位の底上げに力を入れていきたい。(校長)

③授業外での活動(清水教諭、久納教諭)

- ・資料参照
- ・けやきタイムに3分間走を行っている。たてわり活動も合わせて行うことで、楽しく負担なく体力向上を目指している。ぐんぐんカードを用い、自分の記録を可視化することで、一人一人が意欲をもって行えるようにしている。(清水)
- ・たてわり活動はとてもよいと思う。十小に訪問した際に、子供の写真と合わせて記録をのせてあげているのがよかった。先生方は準備等、大変かもしれない。(菅原)
- ・顔を載せたくない子もいるので、一定期間載せておくのは、実態として難しい面もある。(校長)

(2) 地域ぐるみのあいさつ運動について(猪狩)(委員承認)

①令和6年度あいさつ運動

- ・資料参照
- ・生徒指導部で調査した結果、1年間の達成率に10%近くの伸びが見られた。今年度も1学期のみではあるが、高い数値が出ている。(猪狩)
- ・集計の方法は。(飯倉)
→月の生活目標と合わせて、児童の自己申告で毎月調査している。(猪狩)
- ・自己申告システムと合わせて、もう一歩進んだ各自が自己評価できるやり方はないか。昔のシールのような、ポイント制度等を取り入れ、クラス・学年単位で競ってみるのはどうか。また、タブレットで行うと、家で親も見て声がけ・意識

ができるのではないか。(飯倉)

- ・ポイント制度は良いと思う。(蔵田)
- ・昨年度作成した(五小あいさつ)クリアファイルはまだあるか?地域に、もっと大々的に配ってアピールしていくのはどうか。「あいさつの五小」等のイメージの固定化を狙っていきたい。(白鳥)

②地域ぐるみのあいさつ運動

- ・資料参照
- ・あいさつは手軽なコミュニケーションであり、脳科学的にも様々なメリットがあることが知られている。本校の教育方針に合わせて、今年度も継続していきたい。昨年度は、あいさつポスター・リーフレットを地域に掲示した。今年度はさらに家庭・保護者を巻き込み、一歩進んだ地域ぐるみのあいさつ運動を目指していきたい。ぜひ一緒に考えていただければと思います。(猪狩)
- ・現代社会の状況として、「知らない人＝あいさつしない」現状がある。学校関係者だと知ってもらえるように、スクールガード(学校関係者)用の腕章や印を作成するのはどうか。(菅原)
- ・一時期、自転車に防犯パトロールの表示をつけてもらっていた。今はないが、良い取り組みだったのではないか。(白鳥)
- ・個人情報観の観点からなくなったのではないか。(校長)
- ・目印になる何か(ステッカーなど負担がないもの)を取り入れられないか。子ども110番の家をお願いするのも良いのではないか。(白鳥)
- ・地域を巻き込みながら行っていきたい。登下校時に、ほんの少しでいいので協力してもらえる方策をしていきたい。高齢者の方などが、登下校時にほんの少し出てきて貰えるだけでも大きい。地域で見守っているような環境をつくれなにか。(校長)
- ・市教委からの下校放送に、あいさつにかかわる言葉を入れるのはどうか。(菅原)
- ・地域にある企業(ホンダ)にお願いしてはどうか。(白鳥)
- ・他の学校に比べて、五小のあいさつは頑張ってきていると思う。(菅原)
- ・習慣が大事。現状の取組は引き続き、継続していきたい(蔵田)
- ・ポスターやリーフレットは、今年度版を作成し、掲示・配布をしていく。(猪狩)
- ・一目で分かる横断幕みたいなものを作ってみるのもいいのではないか。(菅原)
- ・あいさつができる学年の偏りはないか。歳によって、あいさつを恥ずかしがる傾向がみられる。(高野)
→子どもの実態によって異なるので、学校でも継続的に指導していく。(校長)

(3) 1学期の教育活動について(猪狩) (委員承認)

- ・資料参照
- ・すららドリルの紹介(猪狩)
- ・デジタルドリルが各学童で使えるかどうか確認してほしい(蔵田)
- ・自転車教室の紹介(猪狩)
- ・自転車教室は、大人(保護者)に見てもらったほうがいいのか。(菅原)

4 諸連絡 (猪狩)

第3回10月24日(木) 11:00～体育館3階会議室(給食試食会)

5 閉会の言葉 (南雲)

終了 午後3時20分